

目 次

- . 総括研究報告
 - 革新的な動物モデルや培養技術の開発を通じたHBV排除への創薬研究・・・
茶山 一彰

- . 分担研究報告
 1. 免疫学的手法を用いたマウスモデルの改良、B型肝炎が起きるマウスモデルの作製に関する研究
志馬 寛明

 2. B型肝炎ウイルス感染に対する自然免疫応答の影響に関する研究・・・・・・・・・・
加藤 博己

 3. キメラマウスへのHBV長期感染による肝臓の病理学的および遺伝子・タンパク質発現解析・新規モデルの作製・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
立野 知世

 4. TALEおよびCRISPR/Casを用いたB型肝炎ウイルスの増殖を抑制するシステムの開発・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
山本 卓

 5. 次世代シーケンサーを用いたB型肝炎ウイルス感染と宿主因子の解析・・・・・・・・
田原 栄俊

 6. 抗HBV免疫応答を惹起する新規肝炎モデルマウスの開発、*in vitro* HBV感染系の樹立・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
丸澤 宏之

 7. Analyzing host factors regulating HBV as tool to develop HBV drugs and mouse model.
Hussein H Aly

- 8 . B 型肝炎ウイルス粒子形成に係わる宿主因子の同定とウイルス増殖抑制法の開発
坂口 剛正

- 9 . トランスジェニックマウスを用いた B 型肝炎の免疫機構の解析
阿部 弘美

- . 研究成果の刊行に関する一覧表

- . 研究成果の刊行物・別刷り